

リスト型肥料計算機の紹介

1 肥料の計算は、単純が集まって複雑に見えます。

肥料計算の基本は、肥料の量から成分量を求める計算です。

計算式は $\text{成分量} = \text{肥料の施肥量} \times \text{成分\%}$ です。算数嫌いの人はこの式を見ただけで脳細胞が麻痺しますが、肥料成分は肥料の一部分にしかないことと、パーセントのツボがわかれば（8%は、0.08のことを知っていれば）、暗算でできるほど簡単です。（肥料 100 kg の 8 % は成分量 8 kg など）

施肥量を求める式は、 $\text{肥料の施肥量} = \text{成分量} \div \text{成分\%}$ です。前の式を変形しただけです。しかし、パーセントでかつ割り算になるため、ややこし感が出てきます。加えて面積当たりの施肥量となると、単位がいっぱいある面積が計算に入るので、脳細胞がうろたえます。複数の肥料が登場すると頭がごちゃごちゃになります。

コストを考え合理的な施肥を目指すなら土壌中に残存した窒素を考慮したり、たい肥や鶏糞の成分を考慮したりすることが必要です。するとそのための計算が必要になりもっと複雑が上に載ってきます。

灌水同時施肥や高設栽培の肥料計算では、面積当たりの施肥量から株あたりの施肥量という新しい考え方にかわるので、慣れるまで脳細胞が溶けやすくなります。

2 肥料の計算は、ソフトを使うと簡単です。

このような複雑な肥料の計算でもコンピュータのソフトやスマホのアプリを利用すると電卓とは比較にならないくらい早く、簡単にできます。

電卓との最大の違いは、施肥計算の仕組みを知らなくても計算できることです。（理論を知らなくてもいいなんて・・・、いい時代だ～～～）

なので、最初は数字の勉強はせずに、まずはソフトやアプリを使いこなし、気が向いたときに施肥の仕組みを学ぶほうが楽しいかもしれません。

また、肥料計算よりも土壌や土づくり、肥料に関して知っていたほうが良いことはたくさんあります。ただし、ネットには重要な情報もありますが、意図的に都合よく作り上げたものも多々あることをお忘れなく。興味があるなら日本土壌肥料学会の「土の絵本」や中上級者には松中照夫さんの本をおすすめします。

3 リスト型肥料計算機とは、

世の中には様々な肥料計算ソフトやアプリがあります。リスト型肥料計算機は、表計算ソフトのエクセルを利用した肥料リスト付きソフトです。

肥料リストを利用すると、肥料の成分を調べる手間や入力が省けます。また、エクセルを利用することで、視覚的にわかりやすく手軽に計算できます。

リスト型肥料計算機は10種類の肥料計算から必要な計算を選択できます。この10種類の中には「鶏糞を使った肥料計算」や「土壌中の残存窒素を考慮した肥料計算」、「たい肥中の有効な成分量の計算」などコスト削減に役立つ計算も含まれます。

しかしながら、リスト型肥料計算機では「土壌分析結果からの施肥量の計算」などの（複数の成分に対して複数の肥料を相手にした）複雑な計算はできません。

リスト型肥料計算機では、ひとつの肥料しか計算できないのです。「土壌分析結果からの施肥量の計算」を行いたいときは、「土壌診断ソフトできすぎ君」などのソフトを利用してください。（他県からも同様なソフトが出ています。）

4 「土壌診断ソフトできすぎ君」の知られていない、もう一つの機能

現実的な肥料計算として、「窒素、リン酸、加里が、成分として10aに12 kg、8 kg、10 kg必要である。肥料A (15, 6, 8)、BMヨウリン、珪酸加里を使って施肥する場合の各施肥量はいくらか？」とか、「これらの条件に加え、たい肥（鶏糞）も使うときの施肥量はいくらか？」などがあります。前述のとおりリスト型肥料計算機では、ひとつの肥料しか計算できないので、これらの計算はできません。

これらの計算は、土壌分析とは無関係ですが、「土壌診断ソフトできすぎ君」の「施肥設計機能」を利用すると簡単に計算ができます。

また、この機能を利用すると「成分量だけの施肥設計」を「任意の肥料の施肥量」に換算できます。一般的な書物の施肥設計は、肥料名が出ずに施肥成分量だけの場合がほとんどです。これは地域によって利用している肥料が異なるためです。

このような場合や自分が使いたい肥料がある場合に「できすぎ君の施肥設計」機能は役に立ちます。（なお、できすぎ君では「施肥設計」と称していますが、本当の施肥設計ではありません。厳密に言うと施肥設計の一部の計算です。）

5 リスト型肥料計算機の入手方法について

自己責任で利用する場合に限り、次の場所（山口県ホームページ）からどなたでも無償でダウンロードできます。

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a17300/gijutukeiei/dojoushindan.html>

または、以下の場所にあります。

山口県ホームページ > 農業振興課 > 関連情報 > 農業技術・経営情報 > 3 各種技術情報 > (5) 土壌肥料 > 2 その他資料 > 土壌診断・肥料計算ソフト「できすぎ君」はこちら > 3 ソフト (4) リスト型肥料計算機

6 注意事項

本ソフトは誰でも無料で利用できますが、本ソフトに関するすべてのことは、自己責任でお使いください。本ソフトに関する一切の保証はしません。

7 リスト型肥料計算機の利用方法

リスト型肥料計算機は、表計算ソフトエクセルがインストールされた Windows パソコンに、山口県のホームページから「リスト型肥料計算機」をダウンロードします。ダウンロードしたファイルを右クリックし「すべて展開 (T)」を選択、展開するフォルダーを選択し展開します。展開したファイルをクリックして利用します。マクロ (VBA) を使って動くので、マクロを有効にして利用します。

Mac では一部のマクロが異なるため動きません。

8 マクロの有効化方法

(1) マクロを有効にする方法

画面左上部の「セキュリティの警告 マクロが無効にされました。」 > 「コンテンツの有効化」をクリック

(2) 上記の“セキュリティの警告が表示されない場合”は設定を変更する。

画面左上のファイルタブをクリック > 展開されるメニューのオプション > セキュリティセンター > セキュリティセンターの設定 > マクロの設定 > 「警告を表示してすべてのマクロを無効にする。」を選択 > OK > 保存 > 終了 > 再起動 >

画面左上部の「セキュリティの警告 マクロが無効にされました。」>「コンテンツの有効化」をクリック

9 10種類の肥料計算

- (1) 複数の肥料の成分ごとの価格比較
- (2) 任意の面積での施肥量の計算
- (3) 施肥量から成分量の計算
- (4) 成分量から施肥量の計算
- (5) たい肥に含まれる成分量の計算
- (6) 鶏糞で窒素を削減する計算
- (7) 液肥の計算
- (8) 灌水同時施肥の計算
- (9) 土壌の窒素量を考慮した施肥量の計算
- (10) 高設培土の元肥の計算

10 計算の選択画面と肥料リスト

(1) 計算の選択画面

自分が行いたい肥料計算をクリックして選択します。

施肥計算機 基礎編 注意: 本計算機では「速効性窒素」と「有機態窒素」を合計したものを「元肥的な窒素」と表記しています。元肥のように作物がすぐに利用できる窒素という意味です。元肥のみで使えるという意味ではありません。

計算機 1号 成分当たりの価格の計算 レベル1 窒素成分10%のA肥料は、20kgが2000円です。B肥料は、---、C肥料は、窒素1kgあたりでは、どの肥料が安いですか? ⇒ A肥料 1000円、B肥料...	計算機 2号 任意の面積での施肥量の計算 レベル2 肥料として10aあたり100kg施肥します。10平方メートルではいくら施肥しますか? ⇒ 10㎡では、1kgの肥料
計算機 3号 施肥量から成分量の計算 レベル3 窒素成分が12%の肥料を、10㎡の面積に肥料として600g施肥します。窒素成分量はいくらですか? ⇒ 10㎡の窒素成分量は 72g、10aでは7.2kg	計算機 4号 成分量から施肥量の計算 レベル4 窒素成分が10%の肥料を、面積10aあたり 窒素成分として10kg施肥します。面積あたり20aに施肥される肥料の量はいくらですか? ⇒ 肥料の量は 200kg
計算機 5号 堆肥に含まれる成分量の計算 レベル5 窒素成分 0.7%、有機態率10%の堆肥を10aあたり2t施用します。施用した面積が100㎡のとき、堆肥中の有効な窒素の成分量はいくらですか? ⇒ 100㎡に施用される堆肥中の有効な窒素の成分量は 0.14kg	計算機 6号 鶏糞で窒素を削減する計算 レベル5 窒素成分4%、有機態率40%の鶏糞で、10aあたり2kgの窒素を削減(代替)する場合、100㎡の面積には、鶏糞はいくら必要ですか? ⇒ 100㎡に鶏糞が 12.5kg
施肥計算機 ちよん応用編(液肥 灌水同時施肥 高設ほか)	肥料の基礎知識

各表題の下に具体的な計算内容の例があるので参考にしてください。

計算機 4号 成分量から施肥量の計算 レベル4

窒素成分が10%の肥料を、圃場10aあたり窒素成分として10kg施肥します。
圃場面積20aに施肥される肥料の量はいくらですか？⇒ 肥料の量は200kg

ちょっと応用編のメニュー

施肥計算機 ちょっと応用編

計算機 7号 液肥の計算 レベル5

窒素成分12%の肥料を、水で500倍に希釈して使用する。圃場10aあたり窒素成分が2kg必要である。圃場の面積が10㎡とき、肥料と水の量はいくらですか？
⇒ 肥料167gを83Lに薄め、10㎡に散布

計算機 8号 灌水同時施肥の計算 レベル5.5

1日に1株当たり、窒素成分20mgと、水2Lが必要な植物に灌水同時施肥する。株数が100株で、浸透性窒素が12%の肥料を利用する場合、肥料と水の量はいくらですか？
⇒ 肥料25gを水200Lに薄め、100株に毎日、灌水する。

計算機 9号 土壌中の窒素を考慮した計算 レベル6

窒素成分12%の肥料を肥料として10aあたり100kg必要である。土壌の仮比重は1.8、作土深15cmで、土壌中に残存窒素が10mg/100gある場合、残存窒素を考慮した10㎡の圃場への施肥量はいくらですか？ ⇒ 肥料として10㎡に600gを施肥する。

計算機 10号 高設培土の元肥の計算 レベル7

窒素成分12%の肥料を用いて、1株に窒素成分で7gを施肥する。培土の残存窒素10mg/100g、1プランチ35×0.4×0.15mに300株、培土の乾比重0.3のとき、肥料としての施肥量はいくらですか？
⇒ 1株当たりの肥料としての施肥量は58g（プランチ当たり17gを施肥）

(2) 肥料リストから肥料の選択 (共通)

ダブルクリックするだけで選択完了

1 肥料の指定 (ダブルクリックで指定します。)

66	化成	配合	有機質肥料	魚粉	魚粉
67	化成	配合	有機質肥料	苦土塩加燐安 264	苦土塩加燐安 264
68	化成	配合	有機質肥料	苦土有機入り化成S866	苦土有機化成S866
69	化成	配合	有機質肥料	苦土塩化燐安246	苦土塩化燐安246
70	化成	配合	有機質肥料	固形肥料1号	くみあい1号
71	化成	配合	有機質肥料	粒状固形肥料 80号	くみあい30号
72	化成	配合	有機質肥料	苦土FTE入りジシアノ燐硝安加里	グリーン400
73	化成	配合	有機質肥料	グリーンマップ(粒)	グリーンマップ(粒)
74	化成	配合	有機質肥料	珪酸入り有機スポンジ50	珪酸入り有機スポンジ50
75	化成	配合	有機質肥料	サスペンション1号(土壌灌注用)	サスペンション1号
76	化成	配合	有機質肥料	サスペンション3号(土壌灌注用)	サスペンション3号
77	化成	配合	有機質肥料	サスペンション5号(土壌灌注用)	サスペンション5号
78	化成	配合	有機質肥料	ジシアノ燐加安 464	ジシアノ燐加安 464
79	化成	配合	有機質肥料	しまなみ有機	しまなみ有機
80	化成	配合	有機質肥料	ジャガイモ・タマネギの肥料ならこれ!	ジャガ・タマネギの肥料
81	化成	配合	有機質肥料	粒状ジャンプ	ジャンプ(粒)
82	化成	配合	有機質肥料	34.4%高純性硝酸アンモニア	硝安(粒)
83	化成	配合	有機質肥料	硝安石灰複合液肥 E990	硝安石灰複合液肥 E990
84	化成	配合	有機質肥料	硝酸加里	硝酸加里
85	化成	配合	有機質肥料	硝酸苦土入りE990	硝酸苦土入りE990
86	化成	配合	有機質肥料	珪酸加里入苦土塩加燐安555	シリカマップ 555
87	化成	配合	有機質肥料	尿素有機入り高度化成シルバーオ	シルバーオールマイティ
88	化成	配合	有機質肥料	神協有機1号	神協有機1号
89	化成	配合	有機質肥料	新野菜キング599	新野菜キング599

(3) 肥料の検索

肥料の名称と略称のどちらかで検索できます。

名称では、正式な肥料名をりん酸、リン酸、燐酸を区別して検索します。

略称を使うと肥料名の一部を使った「ひらがな」での検索もできます。
 苦土塩化磷安 246 なら「くど」「えんか」「りんあん」「数字」などで検索可能

検索機能 (肥料が見つからないときに、一部だけで検索できます。)

名称 略称 (ひらがな、英数字のみ)

(4) 自分で入力

リストにない肥料は自分で入力できます。

選択

「よく利用するリストにない肥料」は、肥料リストに追加します。肥料リストの下のほうに「自分で入力」できる欄があります。肥料の種類を選択し、ここに新しい肥料を入力すると肥料リストから検索、選択ができます。

1.1 主な計算の画面

黄色のセルに数字を入れ、重さの単位を指定するだけです。

重要！ 重さの単位などは、クリックして青くしてください。

(1) 成分量から任意の面積（圃場）での施肥量を求める計算（4号）

2 指定した肥料(略称)と成分の選択

珪酸入り有機スフェル60

窒素合計 (元肥的な窒素 (速効性窒素 有機態窒素) 換算窒素)

% % % % %

リン酸 加里 石灰 苦土 珪酸

% % % % %

3 施肥の条件 (面積・株数の単位は、必ずクリックして青くしてください)

元肥的な窒素 を10アールに、成分として kg 施肥する。

圃場の面積 平方メートル

4 施肥量の計算結果 (重さの単位は、必ずクリックして青くしてください)

圃場あたりの施肥量 キログラム

参考: 10アールに、肥料として kg 施肥することと同じです。

元肥的な窒素（速効性+有機態窒素）だけでなく、リン酸などのほかの養分でも計算できます。

← **単**位選択後は、必ずクリックして、青くすること

(2) たい肥に含まれる有効な成分量の計算 (5号)

10a 当たり施用量と圃場の面積から、圃場へのたい肥の施用量と肥料並みに有効な成分量が計算されます。

1 堆肥の成分 (現物表示)

堆肥の種類 (選択) **鶏糞堆肥**
(山ご糞の堆肥が中心で、7500kg以上の鶏糞堆肥)

堆肥の成分 %	窒素	リン酸	加里	石灰	苦土
	0.7	0.8	1	0.6	0.3
成分ごとの肥効率 %	10	80	80	80	80

<成分や肥効率は、上の欄に直接入力し変更できます。>

2 施用条件

10アール当たりの堆肥の施用量 **2000** kg/10a

圃場の面積 **100** 平方メートル

3 計算結果: 単位をクリックして青くしてください

(1) 圃場当たり堆肥施用量 **200** キログラム

(2) 圃場に施用された堆肥に含まれる有効な成分量
 (= 削減できる肥料成分)

圃場当たり	窒素(注意)	リン酸	加里	石灰
参考: 10アール当たり Kg	0.14	1.28	1.6	0.96

参考: 10アール当たり Kg

窒素	リン酸	加里	石灰
1.4	12.8	16	9.6

注意
 ・堆肥由来の窒素は、複数年にわたって肥効が持続します。
 ・地温によっても肥効の強弱があるため、地方窒素の削減のため一般的な堆肥の施用量では、肥料の窒素を削減
 重要: 表肥用の堆肥の施用により地方窒素が高まると、窒素削減できません。この場合の削減量は生育を見て決めます。

(3) 鶏糞 (乾燥鶏糞) を利用した元肥窒素の削減の計算 (6号)

鶏糞は急速に乾燥させたものからじっくり腐熟させたものまで様々です。肥効も大きく異なりますが決まった分類がなく雰囲気乾燥鶏糞とか鶏糞たい肥とか言われます。

最も肥効が高いのが素早く乾燥させただけの乾燥鶏糞です。乾燥鶏糞は、窒素が多く速効的で複合肥料と呼んでいいぐらいなので化成肥料的な使い方です。

わらなどの副資材を多く含む鶏糞たい肥は文字通りたい肥で、すぐに利用できる窒素は少なく、たい肥的に多く施用することができます。

乾燥鶏糞を使い元肥窒素を削減する計算です。鶏糞の品質は化学肥料に比べ安定しないため、乾燥鶏糞で削減する窒素を多くするとリスクが高まります。

1 乾燥鶏糞の成分 (成分や肥効率を直接入力できます)

乾燥鶏糞の成分 %	窒素	リン酸	加里	石灰	苦土
	4	6.3	14.9	1.8	5.3

窒素の肥効率: 押して選択 ⇒ **窒素 % × 10** (任意の肥効率: **35** %)

成分ごとの肥効率 %	窒素	リン酸	加里	石灰	苦土
	40	80	80	80	80

2 鶏糞の施用条件

鶏糞の窒素で代替し、削減する窒素成分量 **2** kg/10a

圃場の面積 **100** 平方メートル

3 計算結果

(1) 圃場当たり乾燥鶏糞の施用量 **12.5** キログラム

参考: 10アール当たりの施用量 **12.5** kg/10a

(2) 圃場当たりの乾燥鶏糞から供給される有効な成分量
 (= 削減できる肥料成分量)

圃場当たり	窒素	リン酸	加里	石灰
参考: 10アール当たり Kg	0.2	0.63	1.49	0.18

参考: 10アール当たり Kg

窒素	リン酸	加里	石灰
2	6.3	14.9	1.8

○鶏糞で削減する窒素の量は、元肥中の窒素成分量の20%削減がおすすめです。
 ○理由: 窒素の肥効率は様々な条件で変わります。削減を多くすると生育に大きな影響があります。

(4) 液肥の計算 (7号)

葉から早く養分を吸収させたいときにも液肥を利用します。

2 指定した肥料(略称)と成分 肥料データ検索で入力

しばいぬ2号

窒素合計	うち	速効性窒素	有機態窒素	結晶窒素
12 %		12 %	0 %	0 %
リン酸	加里	石灰	苦土	硫酸
4 %	5 %	6 %	7 %	8 %

3 施肥の条件 (面積・株数の単位は、必ずクリックして青くしてください。)

計算する施肥成分 (選択) 速効性窒素

10アールあたりの施肥成分量 kg (g/m²と同じ)

液肥の希釈倍率 倍

液肥の希釈倍率は500倍以上(条件によっては300倍、作物によっては100倍以上)で肥料やけの可能性が低くなります。

施肥する面積 面積の単位
平方メートル

4 計算結果 (単位は、必ずクリックして青くしてください。)

溶かす肥料の量 量の単位
キログラム

希釈する水の量(液肥の散布量) 容積の単位
リットル

(5) 液肥の灌水同時施肥の計算 (8号)

トマトなどの灌水量と窒素量で生育制御するときに利用します。

2 指定した肥料(略称)と成分 肥料データ検索で入力

しばいぬ2号

(窒素合計)	うち	速効性窒素 (計算に利用)	有機態窒素	結晶窒素
12 %		12 %	0 %	0 %
リン酸	加里	石灰	苦土	硫酸
4 %	5 %	6 %	7 %	8 %

3 施肥の条件 (面積・株数の単位は、必ずクリックして青くしてください。)

計算する施肥成分 速効性窒素

株あたりの施肥成分量 ミリグラム / 日

株あたり灌水量 リットル/株/日

施肥する株数

4 計算結果 (単位は、必ずクリックして青くしてください。)

液肥の希釈倍率 倍 参考 窒素濃度 ppm

方法1 1日あたり肥料 量の単位
グラム を、水 容積の単位
リットル に溶かして灌水する。

(方法2 肥料を 倍に希釈した液(または、溶かした液)を、さらに水で 倍に希釈しながら、1日あたり リットル を灌水する。)

(6) 土壌中の残存窒素を考慮した施肥量の計算 (9号)

土壌分析で硝酸態窒素を測定することが簡単になりました。

土壌に残っている硝酸態窒素を測定し、その分に該当する窒素肥料を削減する計算です。

分析から実際の施肥までに時間が空くと土壌中の窒素がなくなる場合があります。無効な窒素量や有効な割合で設定します。

(たい肥の過剰な施用を続けると窒素が増える場合があります。たい肥の継続した過剰施用は要注意です。)

3 施肥の条件 (選択は、必ずクリックして青くしてください)	
10アールに、肥料として、 10アールに、(元肥的な)窒素成分として、	100 kg 施肥する。 <small>面積・体積の単位</small>
施肥する面積	10 平方メートル
4 土壌分析の結果	
(1) 土壌中の硝酸態窒素の量	10 mg/100g
このうち、定植までに無効になる窒素量 (カン)	5 mg/100g
さらに、元肥の窒素として、有効な割合 (カン)	80 %
(2) 圃場の仮比重	0.8 <small>帯田域ですが、仮比重がわからない場合の目安 重たい土、1.0~1.0、普通の土、1.7~2.5 やわらかい土、1.3~2.0、火山灰土、0.9~1.2 有機物がすすで重たい土、0.8~0.9 高砂質相土壌、0.4~0.7</small>
(3) 作土深 cm	15
5 施肥量の計算結果 (重さの単位は、必ずクリックして青くしてください)	
土壌窒素を考慮した面積あたり施肥量	0.6 キログラム
上記施肥量の窒素成分量	0.072 キログラム
参考 10aあたり施肥量 肥料として	60 Kg 窒素成分として
	7.2 Kg
=必要な窒素成分量	12 - 土壌の残存窒素成分量
	4.8 (kg/10a)
この条件で施肥したときの成分量を見る	

(7) 高設栽培の施肥量の計算 (10号)

高設栽培は様々な種類があり、株あたりの培土量が異なるため、面積当たりで施肥量を示すことができません。このため株あたりでの施肥量を考えることとなります。また、培土が軽いために土壌分析結果の利用は仮比重を利用した体積当たりで計算します。

参考：最近の高設栽培は有機質主体の培土で2~3年は過湿になることはないのですが連用すると有機物が腐り保水性が高くなり、排水溝をふさぎ過湿になります。特に株あたり培土量が少ないシステムでは過湿による根腐れに注意が必要です。高設栽培で思うように肥料が効かないときは、栽培槽に手を入れて底の状態を確認したほうが良いです。たぶんべとべとです。

3 施肥の条件

元肥の窒素成分として 株あたり、 g 施肥する。

ベンチの長さ m ベンチの幅 Cm ベンチの深さ Cm

ベンチ当たりの株数 10a当たり株数

ハウス当たりのベンチ数 ハウス面積 m²

4 土壌分析の結果 (培土中の残存窒素量を求める条件)

(1) 土壌中の硝酸態窒素の量 mg/100g

このうち 定植までに無効になる窒素量 (カン) mg/100g

さらに、元肥の窒素として、有効な割合(カン) %

(2) 培土の仮比重

雰囲気ですが 仮比重がわからない場合の目安 高設栽培土壌 土が多い>0.4~0.1~>有機物多い

5 施肥量の計算結果 (重さの単位は、必ずクリックして青くしてください。)

株あたりの培土量 L中の、残存窒素量 mg

株あたりの窒素成分量 mg/株 ⇒ 施肥量 g/株

ベンチ当たり 株の施肥量 重さの単位

(8) 求めた施肥量の時の各種成分量

複合肥料の窒素量で施肥量を求めた後に、同じ肥料に含まれるリン酸などの施肥量が気になることがあるかもしれません。

「この条件で施肥したときの成分量を見る」ボタンを押します。

この条件で施肥したときの成分量を見る

(2) 成分量だけから具体的な肥料の施肥量に変換する計算

本などでよく見かける成分量だけの施肥設計をお好きな肥料の施肥量に変換できます。もちろんたい肥や鶏糞施用時の計算もできます。

下図は窒素、加里は各回 4 kg/10a 施肥、リン酸は全量元肥で施肥

1-2 施肥成分量(成分で示した施肥設計)の入力

インターネットなどに、各都道府県の施肥基準が掲載されています。目標収量に合わせて、施肥成分量を加減してください。

	目標の施肥成分量 (成分 kg/10a=g/m ²)							
	窒素	窒素の元肥、追肥の割合		リン酸	加里	石灰	苦土	珪酸
元肥	4	17%	追肥間の割合	25	8	100	20	15
追肥 1回目	4	83%	20%	0	4			
追肥 2回目	4		20%	0	4			
追肥 3回目	4		20%	0	4			
追肥 4回目	4		20%	0	4			
追肥 5回目	4		20%	0	4			
追肥の合計	20		100%	0	20			
目標成分量の合計	24	100%		25	28	100	20	15

無礫田の場合は、リン酸を必ず入力してください。

具体的な肥料とその施肥量を示した一部 (追肥 4 回目以降は省略)

元肥	あなたの圃場の施肥量		施肥量	窒素
土づくり資材	10aの施肥量(整数)Kg			
堆肥	あすブラドミン1	1,000	1,000	
鶏糞	高窒素コケココロV1	89	89	0.8
含鉄資材		0	0	
			小計	0.8
肥料の種類	10aの施肥量(整数)Kg		施肥量	窒素
緩効性肥料	LPSS複合 522号	15	15	2.3
化成・配合・有機質肥料	なたね粕	20	20	1.1
リン酸肥料	BM熔燐(砂)	70	70	
石灰質肥料	サンライム(粒)	170	170	
苦土肥料	マグゴールド	17	17	
			小計	3.3
追肥1回目	あなたの圃場の施肥量			
肥料の種類	10aの施肥量(整数)Kg		施肥量	窒素
化成・配合・有機質肥料	硝安(粒)	12	12	4.1
カリ肥料	珪酸加里	20	20	
			計	4.1
追肥2回目	あなたの圃場の施肥量			
肥料の種類	10aの施肥量(整数)Kg		施肥量	窒素
化成・配合・有機質肥料	ニュー果穂里	55	55	3.9
カリ肥料	珪酸加里	20	20	
			計	3.9
追肥3回目	あなたの圃場の施肥量			
肥料の種類	10aの施肥量(整数)Kg		施肥量	窒素
化成・配合・有機質肥料	大豆粕フレーク	55	55	3.9
カリ肥料	珪酸加里	15	15	
			計	3.9

(3) 複数の成分を対象に、複数肥料の同時計算ができます。

例えば、以下の問題がとけます。

「窒素、リン酸、加里が、成分として10aに12 kg、8 kg、10 kg必要である。化成肥料A (15, 6, 8)、BMヨウリン、珪酸加里を使って施肥する場合の各施肥量はいくらか？」

とか、

「これらの条件に加え、たい肥（鶏糞）も使うときの各施肥量はいくらか？」

などの計算に対応できます。

リスト型肥料計算機では、ひとつの肥料しか計算できないので、これらの計算はできません。